

一 イフジ産業株式会社

証券コード2924

株主

株主のみなさまへ



代表取締役社長藤 井 徳 夫

株主の皆様方には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。皆様方のご支援のおかげで、今年5月、東京証券取引所市場第二部に上場することができました。誠にありがとうございます。

ここに、第41期上期の事業の概況をご報告申し上げます。

第41期 中間株主通信

平成24年4月1日~平成24年9月30日

営業の概況

食品業界におきましては、雇用情勢・所得の低迷により、消費者の生活防衛意識が強く、依然として厳しい経営環境が続いております。

このような環境の中、当社グループにおきましては、鶏卵関連事業において販売数量が前年同期より増加したものの、鶏卵相場が低く推移したことから、鶏卵相場に連動する液卵の販売単価も低くなり、売上高が減少しました。

また、調味料関連事業において、新商品の販売は伸びたものの、前年の東日本大震災によるカップめんや即席めんの需要増が当期では落ち着いたことや、既存商品の販売が減少したことから、売上高が減少しました。

損益面につきましては、主に鶏卵関連事業において、東日本 大震災で関東工場が被災した影響が当期ではなかったことや、 原料の買い付け単価が低くなったこと等により、前年同期の業 績を上回る結果となりました。



▶売上高

4,821 百万円 **10.4** %減



▶ 営業利益

343 _{百万円} 8.1 %增



▶ 四半期純利益

218 百万円 **46.9** %增

■今後の見通し

今後のわが国経済は、欧州の債務危機問題による海外経済の減速懸念や円高の長期化など様々なリスク要因があるものの、震災復興需要の本格化等を背景に景気回復へ向かうことが期待されております。このような状況をふまえ当社グループといたしましては、引き続き安定的な製品供給を行うことを第一と考え、更なるシェアの拡大と安定的な利益計上を目指してまいります。

そのために、既存ユーザーのみならず新規ユーザーへの営業強化を行い、お客様に満足いただけるサービスを柔軟に打ち出し、販路を拡大すべく努力してまいります。同時に、需要予測のスピードを上げ、鶏卵市況を注視し、営業・購買・製造との連携強化を図ることで、お客様のニーズに即応できる体制を整えてまいります。

株主の皆様方におかれましても、なお一層のご支援を賜りま すようお願い申し上げます。

平成24年12月

決算ハイライト

売上高/販売数量 販売数量(t) 売上高(百万円) 単体 ■連結 43.919 43.104(予) 40,575 11.742 11,078(予) 10,807 10,41 9.628(孝) 9516 2011.3 2012.3 2013.3

営業利益/営業利益率



経常利益/経常利益率



純資産/総資産/自己資本比率 純資産(百万円) 総資産(百万円) 自己資本比率(%)



作業効率

割卵の手間が省け 効率的・衛生的。

品質の安定性

バラツキが少な く製品の均質化 が可能。

経済性

鶏卵相場変動に よる原料費の 不安定さの抑制。

液卵使用の メリット

凍結状態であれば 1~2年の保管が

殼付卵に比べ保管 スペース3分の1。 卵殻からの二次 汚染防止。

当社は鶏卵をあらかじめ割卵し、「液卵」「冷凍卵」へ製 造加工し、主にパンメーカーや菓子メーカー、惣菜メーカー 等に販売しております。また、茶碗蒸しベース、ゆで卵の 製造販売等も行っております。

「液卵」…鶏卵から卵殻を除いたものであり、形状が液体で あることから液卵と称されております。

■液卵・冷凍卵の種類と用途

品 種	種別	殺菌の有無	生・凍結	主 な 用 途
	ホール	未殺菌	生	ケーキ、シュークリーム、 パン、洋菓子、和菓子
全卵	全卵	殺菌・未殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、玉子焼、 玉子とうふ、茶碗蒸し
	加糖全卵	殺菌	生・凍結	ケーキ、洋菓子
	調整全卵	殺菌	生・凍結	パン、ビスケット、クッキー
	卵黄	殺菌・未殺菌	生	洋菓子、和菓子
卵黄	加糖卵黄	殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子
	加塩卵黄	殺菌	凍結	マヨネーズ
卵白	卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	練製品、洋菓子、和菓子
	製菓用卵白	殺菌・未殺菌	生・凍結	洋菓子、和菓子

商品ラインナップ













液卵







冷凍卵ミニパック·加糖卵黄



冷凍卵ミニパック・卵白



冷凍卵ミニパック・卵白(殺菌) PCW00



冷凍卵ミニパック・卵白(殺菌) PCW01



Pick-UP

東京証券取引所市場第二部に上場

平成24年5月30日、株主の皆様方のご指導、ご鞭撻のおか げで、東京証券取引所市場第二部に上場することができました。 今後は市場第一部を目指して努力いたします。



中間配当の実施と 優待贈呈回数の変更

これまでは期末年1回の配当でしたが、株主の皆様への利益 還元の機会を充実させる目的で、当期より中間配当を実施する ことにいたしました。当期予想の1株当たり年間配当金25円 (創立40周年記念配当2円を含む)のうち中間配当金10円を、 中間配当準日9月30日日末

(月) よりお支払いいたします。 また、中間配当の実施に併せて、株主ご優待制度につきましまた、中間配当の実施に併せて、株主ご優待制度につきまし ても贈呈基準並びに贈呈回数を変更いたしております。

株主ご優待

			前期まで (年1回贈呈)	当期より (年2回贈呈)		
基準日		3月末日	9月末日(新設)	3月末日		
Ą	贈呈時期		6月	12月	6月	
Ē	所有株式数	100株以上 1,000株未満	500円	300円	300円	
		1,000株以上	2,000円	1,200円	1,200円	

株主ご優待制度の詳細につきましては、最終ページの「株主ご優待について」をご参照ください。



三位一体の供給体制

安定品質を確保 HACCPに準拠した工程管理 最新鋭設備導入

購買

独自の購買体制を構築

需給調整機能 安定買い付け **全国** 全国4工

全国配送を実現

全国4工場のネットワークで万全の配送体制



福岡事業部





関東事業部



名古屋事業部



関西事業語



日本化工食品㈱千葉工場

安全・安心のために

■独立系最大手の強みを活かして

食の基本インフラとも言うべき卵市場は、安定した成熟市場。その中にあって、液卵をはじめとする加工卵の市場は着実に広がっています。当社は、そんな液卵市場のシェアを分け合う大手メーカーの中で唯一の独立系メーカー。系列に縛られない自由な経営環境のもと、地域密着・顧客密着の営業体制を確立し、着実な成長を続けてまいります。

■お客様重視のネットワーク

当社は、関東、東海、関西、北部九州という大消費地に工場を立地しており、このお客様重視の工場立地政策も積極的な市場開拓を可能にする大きなアドバンテージになっております。



品質管理体制

品質管理のさらなる充実を目指して、製造 工程における危害分析を行い、重要管理点 を常にモニタリングすることで、より安全 で衛生的な液卵・冷凍卵を提供できる体制 を確立しております。



温度管理体制

液卵・冷凍卵の原料となる鶏卵は入荷後8℃以下の冷蔵庫に保管され、割卵後の液卵は、自動記録による温度・時間が監視可能な殺菌機により適正に殺菌。殺菌された液卵は急速に3℃まで冷却・充填後、温度計を搭載した配送車でお客様までお届けしております。

さらなる安心のために

当社では、安全で高品質の液卵・冷凍卵を製造するためHACCPに準じて、原料入荷からお客様にお届けするまでの工程をシステム管理し、チェック体制を強化しております。このように、安全で安心な製品を提供するため、最新鋭設備を導入し、常に衛生的・効率的に生産できる工場を目指してまいります。



連結財務諸表

■連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

		(+12 - 1731 37
科目	前期末 (平成24年3月31日現在)	当第2四半期末 (平成24年9月30日現在)
【資産の部】		
流 動 資 産	3,849	3,758
固 定 資 産	4,023	3,981
有 形 固 定 資 産	3,794	3,760
無形固定資産	15	13
投資その他の資産	212	207
資産合計	7,873	7,740
【負債の部】		
流 動 負 債	2,498	2,457
固 定 負 債	2,011	1,822
負 債 合 計	4,509	4,279
【純 資 産 の 部】		
株 主 資 本	3,367	3,464
	455	455
資 本 剰 余 金	366	366
利 益 剰 余 金	2,549	2,646
自 己 株 式	△4	△4
その他の包括利益累計額	△3	△3
その他有価証券評価差額金	△3	△3
純 資 産 合 計	3,364	3,460
負 債 純 資 産 合 計	7,873	7,740

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書(要約)

					(単位・日万円)
	科 [前第2四半期累計期間 (平成23年4月1日~ 平成23年9月30日)	当第2四半期累計期間 (平成24年4月1日~ 平成24年9月30日)
売	上		高	5,383	4,821
売	上	原	価	4,338	3,736
売	上 総	利	益	1,045	1,085
販 売 費	及び一	般管	理 費	727	742
営	業	利	益	317	343
営 業	外	収	益	26	30
営 業	外	費	用	14	10
経	常	利	益	329	362
特	別	利	益	_	8
特	別	損	失	57	0
税金等調	整前四	半期純	利益	271	371
法人	税、住民税	党及び事	業税	111	143
法。	人 税 等	調	整額	11	9
匹	半期	純利	」益	148	218

뮥 イフジ産業株式会社

(英訳名: Ifuji Sangyo Co., Ltd.)

設立年月日 昭和47年10月3日 資 本 金 4億5,585万円 本社所在地 T811-2312

福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1 TEL 092-938-4561 (代)

従業員数 92名 (臨時従業員は除く。)

福岡県糟屋郡粕屋町大字戸原200-1 事 業 部 福岡事業部

TEL 092-938-4561

関西事業部 京都府綴喜郡井手町大字井手小字合藪3-1

TEL 0774-99-4801 愛知県安城市二本木新町1-8-7 名古屋事業部

TEL 0566-72-1611 関東事業部

茨城県水戸市酒門町4476-17 TEL 029-248-2311

グループ会社 日本化工食品株式会社

株式会社春日ビル

代表取締役社長 彸 徳 専務取締役 藤 井 宗 常務取締役 池 \blacksquare 賢次郎 坂 勇 取 締 役 本 原 敬 取 締 役 見 文 取 締 役 島 正 郎 髙 宮 哲 監査役(常勤) 監 杳 役 近 藤 隆 志 浩 監 杳 役 洒



http://www.ifuji.co.jp ▲動画TOP画面

◆ホームページのご案内 決算の詳しい情報は当社ホーム

ページでご覧いただけ ます。またイフジ産業 がわかる動画も配信し ています。ぜひご覧く ださい。

株式の状況(平成24年9月30日現在)

発行可能株式総数 発行済株式の総数 株主数

16,792,000株 5,563,580株 3,644名

所有者別分布状況

	09年3月	10年3月	11年3月	12年3月	12年9月
	千株	千株	千株	千株	千株
■金融機関	585	540	533	528	527
■個人	4,590	4,644	4,571	4,549	4,545
■ 外国法人・外国人	0	1	20	13	6
■ その他法人	388	379	439	474	486

			0.07
09年3月	10.5	82.5	7.0
			0.0 1
10年3月	9.7	83.5	6.8
			0.4
11年3月	9.6	82.1	7.9
			0.2
12年3月	9.5	81.8	8.5
			0.1 ₁
12年9月	9.5	81.7	8.7 (%)

株主の皆さまの声をお聞かせください

当社では、株主の皆さまの声をお聞かせいただくため、アンケートを 実施いたします。お手数ではございますが、 アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示される アンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

http://www.e-kabunushi.com アクセスコード 2924

いいかぶ

検索

kabu@wim.ipへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入) アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に 到着してから約2ヶ月間です。 を選呈させていただきます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについて の詳細 http://www.a2media.co.jp) ※ご回答内容は統計資料としてのみ **グリサーチ**。 使用させていただき、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはあり

TEL:03-5777-3900(平日 10:00~17:30) ●アンケートのお問い合わせ 「e-株主リサーチ事務局」 MAIL:info@e-kabunushi.com

株主ご優待について

贈呈基準 毎年9月30日、3月31日現在の株主

様に対し、全国たまご商業協同組合 が発行する「たまごギフト券」を年2 回、以下の基準により贈呈いたします。 株式数100株以上1,000株未満

一律300円(100円券×3枚)

株式数1,000株以上

一律1,200円(100円券×12枚) 全国の主な百貨店およびスーパー等

で卵の購入の際に利用できます。

発行日から5年

利用方法

全国の主な百貨店およびスーパー等 (詳しくは同封する書類に記載)



株主メモ

事 業 年 度 毎年4月1日から翌年3月31日まで 定時株主総会 毎年6月下旬

淮 Н 定時株主総会

毎年3月31日 期末配当中間配当 毎年3月31日 毎年9月30日

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

郵便物送付先 T168-0063 (電話照会先)

東京都杉並区和泉二丁目8番4号

三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取扱事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および

全国各支店で行っております。 電子公告により当社ホームページ(http://www. ifuji.co.jp/)に掲載いたします。ただし、やむを得な 公告掲載方法 い事由が生じた時は、日本経済新聞に掲載いたします。

お知らせ

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別 口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払について

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。